

公共事業事前評価調書(平成23年度予算要望)

所管課:道路街路課 担当班:企画調整班

事業名	浦添西原線 道路改築事業	事業区分	主要地方道 道路改築	事業主体	沖縄県	
事業箇所	浦添市 前田～西原町 翁長					
事業の諸元	道路改良工 L=0.7km W=30.0m					
事業の概要	浦添西原線は沖縄本島西海岸と東海岸を結ぶ延長約9kmの主要地方道である。当該事業は、浦添市前田から西原町翁長間の約0.7kmの区間について、主要渋滞ポイントの西原入り口交差点を迂回する4車線のバイパスを整備し、交通容量の拡大を図るものである。					
事業の必要性・効果等	<p>&lt;必要性等&gt;                  現道は大学、病院、小中高校等へのアクセス道路、東西への横断道路として利用されており、交通量は西原町翁長で16,219台/日(H17センサス)と多く、朝夕のラッシュ時における混雑が日常化している状況にある。また、坂田交差点付近では平成18年度に西原西地区土地区画整理事業が事業化されており、今後も交通量の増加が見込まれている。</p> <p>事業区間の一部は沖縄都市モノレール延長の導入路線であり、モノレール事業(H23本格着工)、及び隣接する街路事業(H23新規)、区画整理事業(H18事業化)等と連携した整備が必要である。</p> <p>&lt;効果等&gt;                  渋滞の緩和、円滑な交通の確保、歩行者・自転車の安全確保</p>					
事業期間	事業採択	平成23年度	完了(予定)	平成29年度		
全体事業費	217.5億円	補助・単独の別	補助	補助率	9/10	
費用対効果	B/C = 1.49	総便益:B	265.6 億円	総費用:C	178.4 億円	基準年
		走行時間短縮便益	225.4 億円	改築費	178.1 億円	平成22年度
		走行経費減少便益	24.9 億円	維持修繕費	0.3 億円	
		交通事故減少便益	15.3 億円			
事業着手の熟度・上位計画との整合性	浦添西原線は、沖縄県総合交通体系基本計画、第3次沖縄県社会資本整備計画において、都市交通の円滑化を図る幹線道路として、またハシゴ道路ネットワークにおいては、縦軸幹線道路の交通量を平準化する横軸幹線道路として位置づけられている。また、事業区間の一部は平成14年5月10日に都市計画決定済みであり、残る区間もモノレール事業とあわせて都市計画決定の手続き中である。					
環境への配慮	植栽を歩道に配置することにより緑陰を形成し、快適な歩行空間の確保と周辺環境への影響の緩和に努める。また、渋滞緩和に伴うCO2削減効果にも寄与する。					
関係する地方公共団体等の意見	西原町より早期の拡幅整備について要請がある。(H21行政懇談会)(要請文:H20.1.28西都第754号)					

